



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファシステムズ

コード番号 4719 URL <https://www.alpha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 潔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画本部担当 (氏名) 高田 諭志 TEL 044-733-4111

四半期報告書提出予定日 2021年8月10日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	7,988	15.2	972	48.8	986	47.9	667	49.6
2021年3月期第1四半期	6,934	2.0	653	24.0	666	23.1	446	24.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	47.56	—
2021年3月期第1四半期	31.79	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	43,148	36,362	84.3
2021年3月期	44,307	36,191	81.7

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 36,362百万円 2021年3月期 36,191百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	15,700	8.4	1,600	10.6	1,620	10.0	1,050	5.8	74.79
通期	33,500	7.0	3,600	6.8	3,640	6.2	2,400	5.2	170.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注)詳細は、【添付資料】6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	14,052,400株	2021年3月期	14,052,400株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	12,785株	2021年3月期	12,739株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	14,039,638株	2021年3月期1Q	14,039,873株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報) .....	7
3. その他 .....	8
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が依然として大きく、外出自粛や休業要請等による経済活動の停滞が続いたことから、厳しい状態となりました。今後、ワクチン接種の進捗等に伴い感染症の影響が徐々に和らぎ、外需の増加や政府の経済対策の効果のもとで、経済の回復に期待が持てるものの、当面、感染症の影響は残り景気下振れリスクの大きい状況が予想されます。

情報サービス業界では、人工知能、IoT、ビッグデータといった先端技術が社会に革新的な変化をもたらすデジタルトランスフォーメーション（DX）に注目が集まっており、企業における戦略的なシステム投資の重要性が高まりました。

通信システム分野では、革新的なサービスを提供するための通信インフラとして第5世代移動通信システム（5G）の整備が進められました。更に、次の世代の通信規格（Beyond 5G）に関する研究開発に官民一体で取り組む動きが顕在化しつつあり、市場の拡大に期待が持てる状況となりました。

このような事業環境の中、当社はテレワーク環境の整備と開発体制の拡充を継続し、ソフトウェア開発事業の維持・拡大に努めました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高は7,988百万円（前年同期比15.2%増）、営業利益は972百万円（前年同期比48.8%増）、経常利益は986百万円（前年同期比47.9%増）、四半期純利益は667百万円（前年同期比49.6%増）となりました。

なお、当第1四半期から収益認識に関する会計基準等を適用しております。この結果、売上高は108百万円増加し、営業利益、経常利益はそれぞれ32百万円増加しております。

### <セグメント別の概況>

文中における金額につきましては、セグメント間の内部振替前の数値となります。

#### ①ソフトウェア開発関連事業

##### i) 通信システム

ネットワークマネジメント及びモバイルネットワーク関連の売り上げが増加したことにより、売上高は2,466百万円（前年同期比17.1%増）となりました。

##### イ) ノード

高速固定通信サービス関連及び5G関連の売り上げが増加したことにより、売上高は638百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

##### ロ) モバイルネットワーク

5G関連の売り上げが増加したことにより、売上高は634百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

##### ハ) ネットワークマネジメント

放送用の通信ネットワーク関連の売り上げが増加したことにより、売上高は1,193百万円（前年同期比26.1%増）となりました。

ii) オープンシステム

流通・サービス及び情報通信関連の売上げが増加したことにより、売上高は5,152百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

イ) 公共

エネルギー関連の売上げが減少したことにより、売上高は1,307百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

ロ) 流通・サービス

インターネットビジネス関連の売上げが増加したことにより、売上高は2,199百万円（前年同期比28.1%増）となりました。

ハ) 金融

決済システム関連の売上げが増加したことにより、売上高は513百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

ニ) 情報通信

企業や消費者向けのサービスシステム関連の売上げが増加したことにより、売上高は600百万円（前年同期比44.2%増）となりました。

ホ) その他

情報システムの基盤を提供するクラウドサービス関連の売上げが減少したことにより、売上高は530百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

iii) 組み込みシステム

車載システム関連の売上げが減少したことにより、売上高は275百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

②その他

文教ソリューション関連の売上げが増加したことにより、売上高は93百万円（前年同期比47.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ1,158百万円減少し、43,148百万円となりました。これは、売掛金及び契約資産の減少1,392百万円が主な要因であります。

負債は、前事業年度末に比べ1,329百万円減少し、6,786百万円となりました。これは、賞与引当金の減少724百万円、未払法人税等の減少620百万円が主な要因であります。

純資産は、前事業年度末に比べ170百万円増加し、36,362百万円となりました。これは、剰余金の配当により利益剰余金が350百万円減少した一方で、四半期純利益の計上により利益剰余金が667百万円増加したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,532,135	21,011,079
売掛金	8,033,610	—
売掛金及び契約資産	—	6,641,565
有価証券	999,952	999,903
仕掛品	786	16,016
その他	244,627	379,655
流動資産合計	29,811,112	29,048,220
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,377,809	4,327,660
土地	5,179,820	5,173,538
その他（純額）	125,879	119,124
有形固定資産合計	9,683,509	9,620,323
無形固定資産	13,454	13,629
投資その他の資産		
投資有価証券	1,386,622	1,304,698
その他	3,413,411	3,162,685
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	4,799,033	4,466,383
固定資産合計	14,495,997	14,100,335
資産合計	44,307,110	43,148,556
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,327,723	931,742
未払法人税等	688,170	67,881
賞与引当金	1,148,102	423,792
役員賞与引当金	—	45,000
受注損失引当金	9,000	—
その他	3,446,547	3,815,117
流動負債合計	6,619,542	5,283,533
固定負債		
退職給付引当金	1,257,140	1,263,832
その他	239,147	239,147
固定負債合計	1,496,288	1,502,980
負債合計	8,115,831	6,786,513
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,500,550	8,500,550
資本剰余金	8,647,050	8,647,050
利益剰余金	19,036,172	19,190,410
自己株式	△37,328	△37,497
株主資本合計	36,146,444	36,300,512
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,835	61,529
評価・換算差額等合計	44,835	61,529
純資産合計	36,191,279	36,362,042
負債純資産合計	44,307,110	43,148,556

## (2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	6,934,612	7,988,092
売上原価	5,247,242	5,927,025
売上総利益	1,687,370	2,061,066
販売費及び一般管理費	1,034,186	1,088,879
営業利益	653,184	972,187
営業外収益		
受取利息	4,811	4,449
受取配当金	1,970	1,820
受取賃貸料	9,100	9,080
その他	1,882	2,855
営業外収益合計	17,764	18,205
営業外費用		
賃貸収入原価	4,088	4,108
営業外費用合計	4,088	4,108
経常利益	666,860	986,283
特別利益		
固定資産売却益	—	640
投資有価証券売却益	—	10
特別利益合計	—	650
税引前四半期純利益	666,860	986,934
法人税、住民税及び事業税	2,951	2,725
法人税等調整額	217,578	316,517
法人税等合計	220,529	319,242
四半期純利益	446,331	667,692

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

当社では、これまでソフトウェア開発における契約のうち、進捗部分について成果の確実性が認められる請負契約は、工事進行基準を適用し、委任契約及び派遣契約は、検収時に収益を認識しておりました。

収益認識基準等の適用により、進捗部分について成果の確実性が認められる請負契約は従来の工事進行基準と同様に一定の期間にわたり収益を認識し、委任契約及び派遣契約は、履行義務を充足するにつれて一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。

あわせて、ライセンスサポートが含まれたソフトウェアライセンスの販売は、従来はソフトウェアライセンスの販売時に一括して収益を認識しておりましたが、ソフトウェアライセンスについては、従来と同様に販売時の一時点で収益を認識し、ライセンスサポートについては、サポート期間に合わせて一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期会計期間の期首より前に新たに会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高が108,266千円増加し、売上原価が75,571千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ32,695千円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は162,462千円減少しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「売掛金」は、当第1四半期会計期間より「売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前事業年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び会計上の見積りにつきましても、前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。



## (セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	6,871,127	63,485	6,934,612	—	6,934,612
セグメント間の内部 売上高又は振替高	124	△124	—	—	—
計	6,871,252	63,360	6,934,612	—	6,934,612
セグメント利益又は 損失(△)	675,241	△16,987	658,253	△5,069	653,184

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△5,069千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	7,894,424	93,668	7,988,092	—	7,988,092
セグメント間の内部 売上高又は振替高	124	△124	—	—	—
計	7,894,548	93,543	7,988,092	—	7,988,092
セグメント利益又は 損失(△)	978,384	△1,905	976,479	△4,291	972,187

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△4,291千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計方針の変更)に記載のとおり、当第1四半期会計期間の期首より収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に變更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期累計期間は、「ソフトウェア開発関連事業」の売上高が102,310千円、セグメント利益が27,628千円、「その他」の売上高が5,956千円、セグメント利益が5,067千円それぞれ増加しております。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ノード	641,944	638,468	△0.5	2,738,174
モバイルネットワーク	550,203	634,530	15.3	2,401,645
ネットワークマネジメント	959,455	1,194,932	24.5	4,013,207
通信システム	2,151,603	2,467,931	14.7	9,153,027
公共	1,338,648	1,313,241	△1.9	5,492,649
流通・サービス	1,808,962	2,200,289	21.6	8,106,264
金融	447,562	513,443	14.7	1,651,313
情報通信	432,839	609,319	40.8	2,038,148
その他	541,738	530,478	△2.1	2,249,159
オープンシステム	4,569,750	5,166,772	13.1	19,537,534
組み込みシステム	325,514	275,666	△15.3	1,149,357
ソフトウェア開発関連事業	7,046,868	7,910,370	12.3	29,839,919
その他	68,447	97,412	42.3	1,460,368
合計	7,115,316	8,007,782	12.5	31,300,288

(注) 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値となります。

## ②受注状況

## イ) 受注高

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ノード	460,721	586,055	27.2	2,650,514
モバイルネットワーク	559,828	595,614	6.4	2,415,385
ネットワークマネジメント	820,420	1,289,757	57.2	3,878,801
通信システム	1,840,970	2,471,427	34.2	8,944,701
公共	1,496,882	1,309,984	△12.5	5,952,247
流通・サービス	1,079,525	1,193,322	10.5	8,536,352
金融	380,213	480,520	26.4	1,666,051
情報通信	359,164	599,012	66.8	2,119,619
その他	557,771	547,608	△1.8	2,228,108
オープンシステム	3,873,556	4,130,448	6.6	20,502,379
組み込みシステム	310,330	369,015	18.9	1,081,092
ソフトウェア開発関連事業	6,024,857	6,970,891	15.7	30,528,172
その他	92,203	360,231	290.7	1,457,862
合計	6,117,061	7,331,122	19.8	31,986,035

(注) 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値となります。

## ロ) 受注残高

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ノード	475,646	491,672	3.4	544,085
モバイルネットワーク	366,204	321,084	△12.3	360,000
ネットワークマネジメント	597,022	679,390	13.8	583,359
通信システム	1,438,873	1,492,147	3.7	1,487,445
公共	901,284	1,184,920	31.5	1,182,884
流通・サービス	1,698,172	1,759,477	3.6	2,765,773
金融	225,218	274,383	21.8	307,306
情報通信	391,680	525,129	34.1	526,659
その他	425,415	400,032	△6.0	382,903
オープンシステム	3,641,770	4,143,943	13.8	5,165,526
組み込みシステム	204,846	243,372	18.8	150,023
ソフトウェア開発関連事業	5,285,491	5,879,463	11.2	6,802,996
その他	428,395	662,466	54.6	395,903
合計	5,713,886	6,541,929	14.5	7,198,900

(注) 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値となります。

## ③販売実績

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ノード	617,355	638,468	3.4	2,738,710
モバイルネットワーク	542,766	634,530	16.9	2,404,526
ネットワークマネジメント	946,792	1,193,726	26.1	4,018,835
通信システム	2,106,914	2,466,725	17.1	9,162,072
公共	1,320,156	1,307,948	△0.9	5,493,922
流通・サービス	1,716,971	2,199,619	28.1	8,106,197
金融	447,562	513,443	14.7	1,651,313
情報通信	416,558	600,542	44.2	2,042,034
その他	537,517	530,478	△1.3	2,250,365
オープンシステム	4,438,765	5,152,032	16.1	19,543,832
組み込みシステム	325,447	275,666	△15.3	1,151,032
ソフトウェア開発関連事業	6,871,127	7,894,424	14.9	29,856,937
その他	63,485	93,668	47.5	1,461,635
合 計	6,934,612	7,988,092	15.2	31,318,573

(注) 金額はセグメント間の内部振替前の数値となります。